



介護と
予防

福祉用具の導入事例 その②

冬は、**COPD(慢性閉塞性肺疾患)**の方にとって注意が必要な季節。快適に過ごせるように、福祉用具の導入事例や、生活の注意点をご紹介します。

COPDは、主にタバコの煙など有害物質を長期に渡り吸うことが原因で、**気管支や肺に炎症を起こし、呼吸機能が低下する**病気の総称です。完治しないため、**心身負担に配慮した生活環境づくり**が大切です。

肺気腫や慢性気管支炎を総称して**COPD**といます



COPD事例①

排泄時、いきむと苦しさをを感じるAさん。寒い季節はトイレの回数も多くなり、移動自体もつらい。移動が難しい時のために、ポータブルトイレを併用。シャワー水で便意を促すこともできる温水洗浄機能付きを選定。**いきむことや、拭きとりの反復動作による呼吸の乱れ**が減り、排便がラクに。



POINT

いきむなどいきを止める動作は**呼吸リズムを崩す**ので要注意。トイレ以外では、例えば洗髪時にシャワーハットを使うなど**負担を減らす工夫**を。



・ パナソニックのシャワポットなら ・

- 洗浄・乾燥機能付きで拭き取り動作の負担を軽く
- スパイラル洗浄方式で広範囲を洗浄



COPD事例②

家での活動時に呼吸困難を感じやすいBさん。**動作時は、安静時に比べてエネルギー消費が増え、呼吸も増えるので息が切れやすくなります**。日常動作を少ない酸素の使用量でできるよう、洗面台前、脱衣所、階段の登りきった場所にイスを設置。Bさんは呼吸の苦しさをを感じる機会が減りました。



POINT

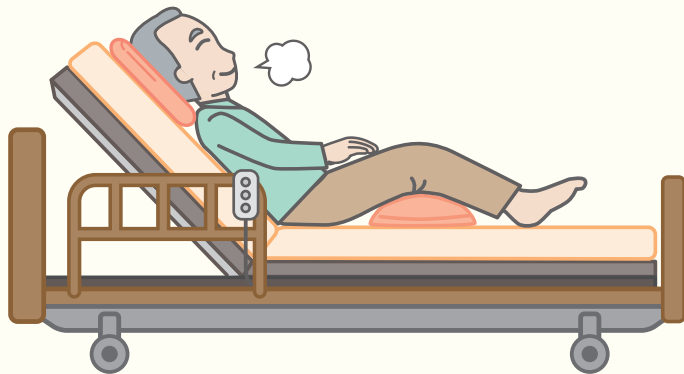
イスは腹部を圧迫しない高さのものを選びましょう。ひざ下(高齢者平均男性**約38cm**、女性**約35cm**)より高いと立ち上がりも楽に。



COPD事例③

Cさんは、寝ている際に呼吸が苦しく感じることがあります。ギャッチアップ機能のあるベッドを導入。Cさんは呼吸が苦しい時、**楽な姿勢(頭を上げ、ひざを軽く曲げる姿勢)**が速やかにとれるようになりました。背を起こすことで横隔膜を圧迫していた内臓が重力で下がり、肺のスペースが広がるので、**フラットな状態に比べて呼吸がしやすくなります。**

※COPDの場合、ひざを曲げすぎると腹部を圧迫する可能性があります。



POINT

背上げをすれば
入眠しやすくなります。
また、**掛け布団が重いと
胸を圧迫するので、
軽いものがおすすめ。**

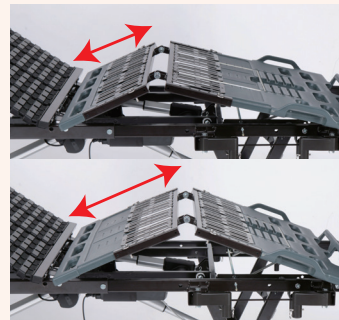


パナソニックのコンフォーネなら

■ ギャッチ姿勢を よりラクに

使う人の体型に合わせて
ひざが曲がる位置を
調節。背上げ時、身体の
下方へのずれを軽減。

※ずれた姿勢だと、呼吸などが
しづらくなる危険性あり

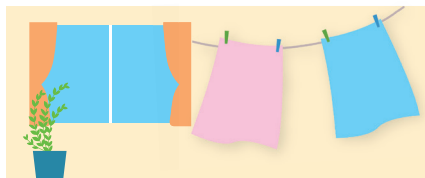


冬の生活での 注意ポイント!!

COPDは日々の生活での注意が何より大切です。
寒い時期は、このような点に気をつけて、症状を少しでも軽くしましょう。

加湿器で 部屋の湿度を保つ

空気が乾燥すると、気道の水分が減って痰が固まりやすく、出にくくなります。こまめな水分補給と、部屋の湿度を50～60%に保つことが大切です。湿度が高いとウイルスが弱くなり、感染症の予防にも効果的。加湿器が難しい場合は、濡れたタオルを干すとよいでしょう。



風邪やインフルエンザ などの感染を予防

風邪や感染症にかかると、咳やたん、息苦しさなどの症状が悪化(増悪)することがあります。手洗い、うがい、マスク、インフルエンザワクチン接種で予防を。

お部屋に
浮遊・付着する
ウイルス対策に!

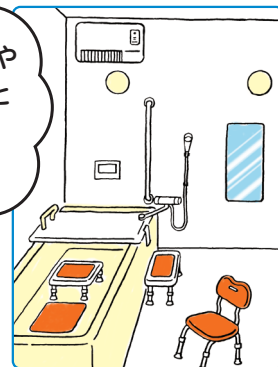
ジアイーン



室内での 寒暖差を減らす

寒暖差が大きいと、呼吸リズムがくずれる原因に。トイレや脱衣所、浴室への暖房設置がおすすめです。

シャワーチェアや
浴槽台に座ると
腹部圧迫を
軽減できます。



詳細は
「介護・生活快適商品カタログ2019-2020」
をご覧ください。

上記品揃え以外も取り揃えております。

ご用命は

次回は

**骨関節疾患と
福祉用具の選定ポイントを
ご紹介します。**

パナソニック エイジフリー株式会社 ケアプロダクツ事業部
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048

<http://sumai.panasonic.jp/agefree/products>

法人のお客様 製品・在庫に関するお問合せ TEL06-6908-8141
個人のお客様 製品に関するお問合せ

0120-365887 受付 | 9:00~12:00/13:00~17:00
時間 | (土、日、祝日休み)

このチラシの記載内容は2020年1月現在のものです。